

本校の概要

今回の調査における課題

改善の方向

【領域】

- 「数と式」
 - ・ 全国平均とほぼ同程度であるが上回っている。
- 「図形」
 - ・ 全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。
- 「関数」
 - ・ 全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。
- 「データの活用」
 - ・ 全国平均とほぼ同程度であるが上回っている。

【領域】

- 数量の関係や法則などを文字を用いた式に表すことができることを理解し、式を用いて表したり読み取ったりすること。
- 三角形や平行四辺形の基本的な性質などを具体的な場面で活用すること。
- 具体的な事象の中から伴って変わる二つの数量を見だし、表、式、グラフなどを活用して数学的に処理し、その特徴を捉えること。
- 不確定な事象についてデータに基づいて考察する場面において、数や式、表、グラフなどを活用して、数学的に処理すること。

【領域】

- 具体的な数や言葉を使った式などを利用して数量を捉えたり、表した数量が正しいかどうかを事象と関連付けて吟味したりする活動の充実。
- 証明すべき事柄を明確にした上で、その根拠を見いだす活動の充実。
- 日常生活や社会の事象を考察する場面において、事象を理想化したり単純化したりして、取り出した二つの数量の関係を関数とみなし、問題解決する活動の充実。
- 大きさの異なる二つ以上の集団のデータを比較する場面を設定し、目的に応じてデータの分布の傾向を的確に捉え説明する活動の充実。